

59年間ありがとうがとらうございました

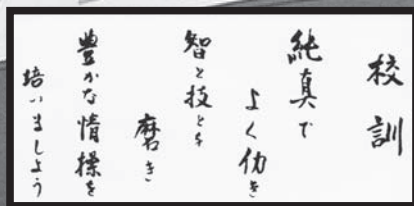
校歌

作詞 山本武雄
作曲 鮎田三郎

一 北の国
オリオン^{オリオン}の星の下
集うや乙女我が園に
愛しの光またたけは
若き生命高鳴る
理智と技芸とに
いざ励まなん

二 遠き嶺の
新雪の如けがれなく
夢は真実と平和の世
聴く大洋そのひびき
我等皆すこやかに
理智と技芸とに
いざ励まなん

三 わが胸に
花みちて豊にと
三年をここに携みなく
明日の文化を培いて
讃えん星園高
理智と技芸とに
いざ励まなん



閉校のお知らせ

北海道公立高等学校唯一の女子校として今日までその役割を担ってきた、北海道釧路星園高等学校は今年3月をもちまして閉校します。

北海道釧路星園高等学校は昭和25年に、釧路市立高等学校政学院として北海道学芸大学釧路分校（現北海道教育大学釧路校）の一部を借用して開校し、昭和26年には住吉町71番地に校舎を新築し独立しました。



昭和30年当時の校舎全景（住吉町）

昭和27年に釧路市立星園家政専門学校、昭和30年に北海道釧路家政高等学校と校名の変遷があり、現在の北海道釧路星園高等学校（昭和31年）の名称になりました。その後、家政科設置校となり地域のリーダー校として歩みを進め、家庭クラブについても開校当初から管内のみならず全道の中心校として活躍しました。昭和39年から校舎移転改築の働き掛けが行われ、昭和49年に現在地の武佐に新校舎が完成しました。昭和56年には文部省の教育研究指定を受け、数々の先進的な研究開発を行い、全国に発信してきました。平成4年度に「家政科」から「教養福祉科」と「福祉コース」が設置されました。平成15年度には「生活文化科」と「福祉科」に学科転換されました。



ありがとうの声

38期生（スピードスケート部）
三宮 恵利子さん

小学4年生からスケート部の練習に参加していたので、星高とは長いお付き合いをさせていただきました。良い友達や先生に巡り会えたので、部活動以外での学校生活も充実していたし、部活動にも集中することができました。数え切れないほどの良い思い出ができました。星高、ありがとう。

- 1998年長野 岡崎朋美 500m銅メダル、1,000m7位入賞
- 三宮恵利子(平成5年卒：富士急行) 1,000m8位入賞、500m11位
- 2002年ソルトレークシティー 岡崎朋美 500m6位入賞
- 三宮恵利子 500m11位、1,000m17位、開会式日本選手団旗手

- スピードスケート
- 1994年リレハンメル 岡崎朋美(平成2年卒：富士急行) 500m14位
- 小笠原みき(平成4年卒：新王子製紙) 5,000m9位、3,000m10位



小笠原みきさん

輝いたオリオンの星たち
卒業生4人がオリンピック出場し、日本中に感動を与えてくれました。

特集

さようなら

釧路星園高校